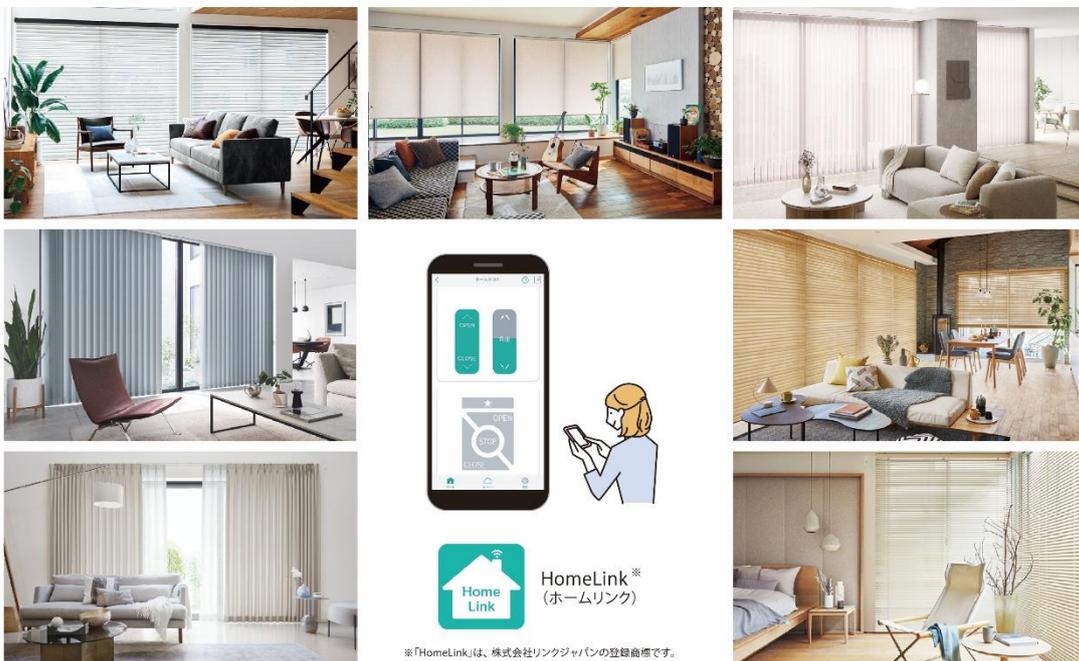


タチカワブラインドの「窓まわりの電動製品 ホームタコス」が スマホでかんたん操作可能に！

HomeLink との連携で、“スマホひとつ”で家中の家電と一緒にらくらくコントロール

立川ブラインド工業株式会社(本社:東京都港区三田、資本金:44億7,500万円、代表取締役社長:池崎久也)が展開する「窓まわりの電動製品 ホームタコス」は、株式会社リンクジャパン(本社:東京都港区芝代表取締役:河千泰 進一)が提供するIoTスマートホーム統合アプリ「HomeLink」とシステム連携を行い、スマートフォンからの操作が可能となりました。



■電動製品の需要が拡大

近年住宅では、スマートホーム化が進み、スマートフォンや音声などで操作可能な住設機器や家電に注目が集まる中、窓まわり製品においても電動の需要が拡大しています。こうした背景を受け、タチカワブラインドは「窓まわりの電動製品 ホームタコス」の利便性をさらに向上させるため、新たな連携機能の導入を取り組んできました。

■IoT スマートホーム統合アプリ手間なく暮らしを整える、スマホ操作機能

「HomeLink(ホームリンク)は、株式会社リンクジャパンが提供する、直感的に家中の家電や住設機器を管理・操作できるスマートホーム統合アプリです。

「HomeLink」との連携により、「窓まわりの電動製品 ホームタコス」は、リモコンやスイッチでの操作に加え、スマートフォンからの操作が可能になりました。スマホひとつで簡単に操作でき、シーンに合わせて様々な家電と連動させた操作ができるため、スマートで快適な暮らしを実現します。スマホ画面上の%単位の開閉度・角度調整のほか、実際のリモコンと同様に OPEN・CLOSE の指示を出すことができます。また、タイマー機能を活用すれば、「朝の決まった時間にブラインドを自動で開ける」「夜になったら自動で閉じる」といったライフスタイルに合わせたカスタマイズ設定が可能です。外出先からの状態確認も可能で、閉め忘れがないか確認でき、操作指示を出すことができます。

さらに、通知機能を活用することで、遠方に暮らすご家族の操作状況をスマホからさりげなく把握でき、プライバシーに配慮しながら「見守り機能」としても役立ちます。アプリのホーム画面は、登録したホームタコス製品の状態を確認することができ、直感的でわかりやすい操作性を実現。“スマホひとつで住まいをまるごと管理できる”安心感と使いやすさが、大きな魅力です。



▲リモコンイメージ

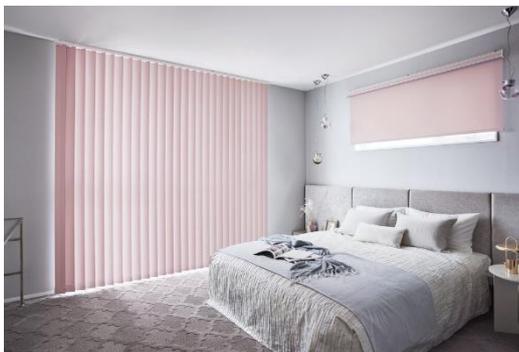
▲通知イメージ

▲ホーム画面

■スマホ操作に対応した主な製品

窓まわりの電動製品ホームタコスのスマホ操作は、4月発売のロールスクリーン「ラルクシールド」とタテ型ブラインド「ラインドレープ」での対応開始に合わせ、木製ブラインド「フォレティア」やデザインブラインド「アフタービート」、調光ロールスクリーン「ルミエ」での対応を開始しました。5月には調光タテ型ブラインド「エアレ」、更に6月には、電動カーテンレール「トリーチェ」にも順次対応拡大を予定しており、インテリアスタイルやシーン、窓の部位やサイズに合わせて、様々な製品を使い分けできます。また、それら様々な種類の製品をスマホ1つで操作できる利便性もスマホ操作の大きな魅力のひとつです。

今後も、お客様のニーズに応じて、スマートインテリアシェード「ホームタコス」シリーズをさらに充実させていく予定です。



▲ロールスクリーン「ラルクシールド」と
タテ型ブラインド「ラインドレープ」



▲カーテンレール「トリーチェ」と
ロールスクリーン「ラルクシールド」

HomeLink のアプリについて詳しくはこちら: <https://linkjapan.co.jp/appehome/>

「窓まわりの電動製品 ホームタコス」デジタルカタログ: <https://www.blind.co.jp/products/digital/details/ht>

「窓まわりの電動製品 ホームタコス」シリーズ対応製品一覧: <https://linkjapan.co.jp/products/tachikawablind/>